

令和7年度 大糸線プロモーション事業 (期成同盟会実施事業)

2025年7月17日

大糸線利用促進輸送強化期成同盟会

大糸線プロモーション事業

1 目 的

- ▶ 北陸新幹線の敦賀延伸により、関西圏からのアクセスが大きく改善したこと等を契機とし、インバウンドを含む関西・首都圏からの誘客を図るとともに、地元住民が大糸線及び沿線地域の魅力を再認識し、地域内利用の喚起を図る。
- ▶ 事業の継続実施により、大糸線の更なる認知度向上と定着化を図り、大糸線の利用価値を高める。

2 同盟会が主体となり取り組む事業／スケジュール

事 業	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
①特設サイト リニューアル		8月リニューアルオープン							
②謎解きイベント		8/1 ~ 12/21							
③旅行商品造成		8月中旬～募集		ツアー実施					
④広告宣伝									

①大糸線特設サイト

大糸線及び沿線地域の話題や、謎解きイベント、旅行商品等も含めた大糸線に係る情報発信サイト
沿線のトピックスや観光情報等を充実させ、「大糸線を使って訪れたくなる」ようなサイトへリニューアル

サイト名：「いとしの大糸線」

<https://oito-line-train.jp>



開設日：令和6年7月19日(金) 【令和7年8月リニューアルオープン】

◎コンテンツ強化による観光誘客の促進

①8市町村のエリア情報発信ページ

- ・エリア概要や地域の特徴
- ・アクセスマップ
- ・お知らせ情報
- ・観光スポット

②SEO記事ページ

- ・検索エンジンからのアクセス向上（自然検索流入を拡大し、関連記事から特設サイトへの回遊性を向上）
- ・キーワードを設定し、複数記事を作成
〔検索想定キーワード〕
安曇野観光スポット／白馬おススメ など
〔記事（例）〕
大糸線で行くベストスポット
大糸線沿線のおすすめ観光スポット など

③現サイト内のページ改修

- ・「見どころページ」の充実 … フォトギャラリー等

◎インバウンド対応

「shutto翻訳」導入（自動翻訳ツール）

- ・サイトの構造を維持したまま、簡易に多言語化が可能
（英語、中国語、韓国語など）
- ・日本を訪れる外国人への情報提供力を強化



② 謎解きイベント

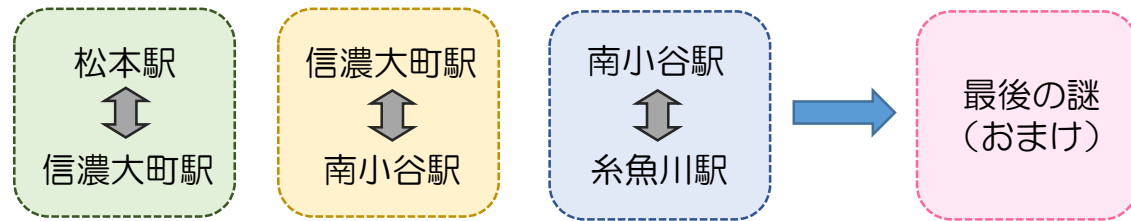
大系線全線を活用した謎解きイベント（大系線に乗る必然性と話題性を発信）

タイトル：「大系線謎解き ～ 宝石の魔女ガーネットと3つの物語～」

実施期間：令和7年8月1日(金)～令和7年12月21日(日)

◎参加しやすい区間設定

- ▶ 3つのコースで謎解きを実施



- ▶ 内容：物語性のある謎解きで、1コースでも楽しめる内容
- ▶ 所要時間：各コース 片道1～2時間

◎参加意欲を高めるため、コースクリアで景品をプレゼント

- ▶ 3コースクリア
 - ・地域特産品等 10,000円相当
 - ・2026大系線カレンダー
- ▶ 1コースクリア
 - ・2026大系線カレンダー

○参加費

- ・無料（交通費、スマホ通信費は参加者負担）

○キット配布場所

沿線の観光案内所 9箇所

- ・糸魚川駅アルプス口観光案内所
- ・小谷村観光連盟
- ・白馬村観光インフォメーション
- ・(有)JHNトラベル(白馬駅前)
- ・大町市観光協会
- ・池田町観光協会
- ・松川村観光協会
- ・安曇野市観光情報センター
- ・松本市観光案内所

○告知

- ・謎解き専用サイト
- ・特設サイトとの連携
- ・駅広告、車内広告等
- ・ポスター、チラシ配布



<https://yodaka.info>



③旅行商品の造成

大糸線沿線住民向け、旅行商品の企画造成

タイトル：「（仮）大糸線再発見ツアー」

募集開始：令和7年8月中旬 ～ （※コース及び商品数は調整中）

地元住民が、地域の鉄道や地域の魅力を知り、大糸線及び地元の再発見を通じて、地域内利用の喚起を図る。

◎ツアーイメージ

- ・大糸線に乗ることに価値がある
- ・鉄道からいつもの山（景色）が違って見える
- ・知らなかった地元を知る

◎コースイメージ

- ・普段降りない駅で下車し、楽しめること
- ・車窓から見える場所へ行ってみる
- ・沿線の観光スポットを絡め、観光と大糸線の魅力を併せて紹介

【実施ルート（案）】

①松本・安曇野、大町方面 ⇒ 糸魚川方面（湖、海、秘境、食）

②糸魚川・小谷方面 ⇒ 白馬・安曇野方面（自然、歴史、食）

